

【第48回】大学等におけるオンライン教育とデジタル変革に関するサイ  
バーシンポジウム

コロナ禍で、2次元メタバースを利用した  
「リモート文化祭」の開催事例と  
「リモート教育」に対する提言

谷地 真嘉

放送大学選科履修生

放送大学北海道学習センター文化祭実行委員長

# ---prologue---

(発表内容は、所属組織の見解ではなく、私個人の見解です)

## 2次元メタバースとは？

メタバースは現実時空を、デジタル時空で表現した世界

## 何故、3次元じゃないの？

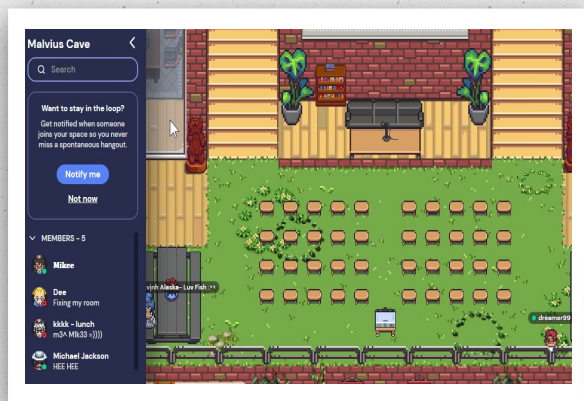
現時点で、即、実用メタバースを実現できるのが2次元。  
現時点で、3次元は高いスペックが必要で、一般市民向けになるのは、今しばらく時間を要すと思います。

---prologue---

# 具体的には、どんなソフトウェアがあるの？

2次元メタバースのソフトウェアは「OVICE」「Gather town」「so-work」等。

今回文化祭で使用したソフトウェアは「OVICE」です。  
日本語化されている、豊富なサポート、機能の多さ、使いやすさなどが優れていると思います。



# 2次元メタバーズを使用 〈リモート文化祭〉

・在學生約3000名

・開催期間

2021年11月1日  
～11月30日

・参加人数

388名(延べ人数)



# 結果はどうだったの？

講演・創作物（絵画・写真など）が有意義、懇親会場を設置し、初対面の来場者同士の交流が自然発生的に生まれ、成功裡にて終了。



?? そうこうするうちに、、

リモート教育にも使  
えるのでは??

? ところで、  
教育・学校って  
何だろ ???

学校における生徒を、  
教育を消費するユー  
ザーと考えてみた  
ら、、、



# ユーザー(学生)の 教育・学校に対する ニーズは、

## 「学ぶ喜び」

--授業・講義による知識の取得  
(固定された時間・空間が必要)

## 「出会う喜び」

--友人との繋がりによる人間性の涵養  
(自由な時間・空間が必要)



学校生活

**「学ぶ喜び」「出会う喜び」って当たり前でない？**

**当たり前だけど、両方とも実現できているリモート教育って、ないかも、、**

**固定された時間・空間** --- (固定時空)

**自由な時間・空間** --- (自由時空)

**それって、2次元メタバースと相性がいいんじゃない？**

## ■2次元メタバース



ライブで授業を行うことができる。

### 「学ぶ喜び」

--授業・講義による知識の取得  
(固定された時間・空間が必要)



2つの画像（アイコン）が、近づけば（互いの円の範囲が重なれば）、話しかけることができます。

アバター同志で、いつでも、どこでも、話しかけることができる。

### 「出会う喜び」

--友人との繋がりによる人間性の涵養  
(自由な時間・空間が必要)

# コロナ禍における バーチャルキャンパスの ある学生の一日を空想。

「大学3年の学生が、アバターで朝 8時にバーチャルキャンパスに登校し、午後 5時に下校する。」

その間、バーチャルキャンパス上で、授業を受け、授業終了後、アバターでぶらついていると、友人・初対面のアバターと偶発的に出会い、雑談に花が咲きます。

「その学生が、帰宅、自宅学習のあと、息抜きにぶらりと、バーチャルキャンパスのゼミ室に入ってみる」

そのゼミ室には、数人のゼミ生がいて、雑談に花が咲く、、、

## バーチャルキャンパス



他にも、こんな事例があります

研究室の交流に



研究室での意見交換から学位授与式まで  
——東京大学 福島研究室

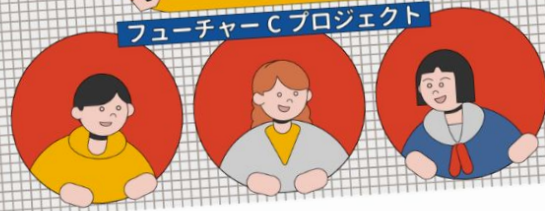
研究発表会や進路相談  
運営はどう工夫すべき？  
和歌山大学 ソフトウェアデザイン研究室



研究発表会や進路相談、バーチャル空間  
で行うには

不登校だって  
いいじゃん

フューチャーCプロジェクト



不登校の子どもたちの居場所作りを——  
フューチャーCプロジェクト

# ---epilogue---

## コロナ禍において

①2次元メタバースを利用した文化祭は、有意義なものとなります。

②既存のリモート教育は、「知識の取得」にフォーカスしています。しかし、「人間性の涵養」にまでリーチを伸ばす仕組みがないことが、学生の孤立化・精神的ダメージをきたす一因と思われます。

その問題は、2次元メタバースを利用することにより、解消されると思います。

## ---epilogue---

④2次元メタバースの本質は、固定時空・自由時空環境を持っていることにあると思います。

そのことにより、「学ぶ喜び」「出会う喜び」を実現できることになると思います。

(ZOOM等は、固定時空だけで、自由時空環境が無いいため、長時間使用では、息苦しさが生まれると思います)

④今後、「コロナ禍」だけでなく、学部を跨いだ全学学生交流／国際研究／通信教育高校・大学／不登校の方へのアプローチ／等々にも、有意義なツールになると思います。



**ご清聴、ありがとうございました。**

続きまして、2次元メタバースを利用した実際の文化祭会場、キャンパスをご紹介します。